

特色ある区づくり予算について

○ 趣旨

超高齢・少子社会を迎え、複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、「区役所企画事業」及び「区自治協議会提案事業」を実施するもの。

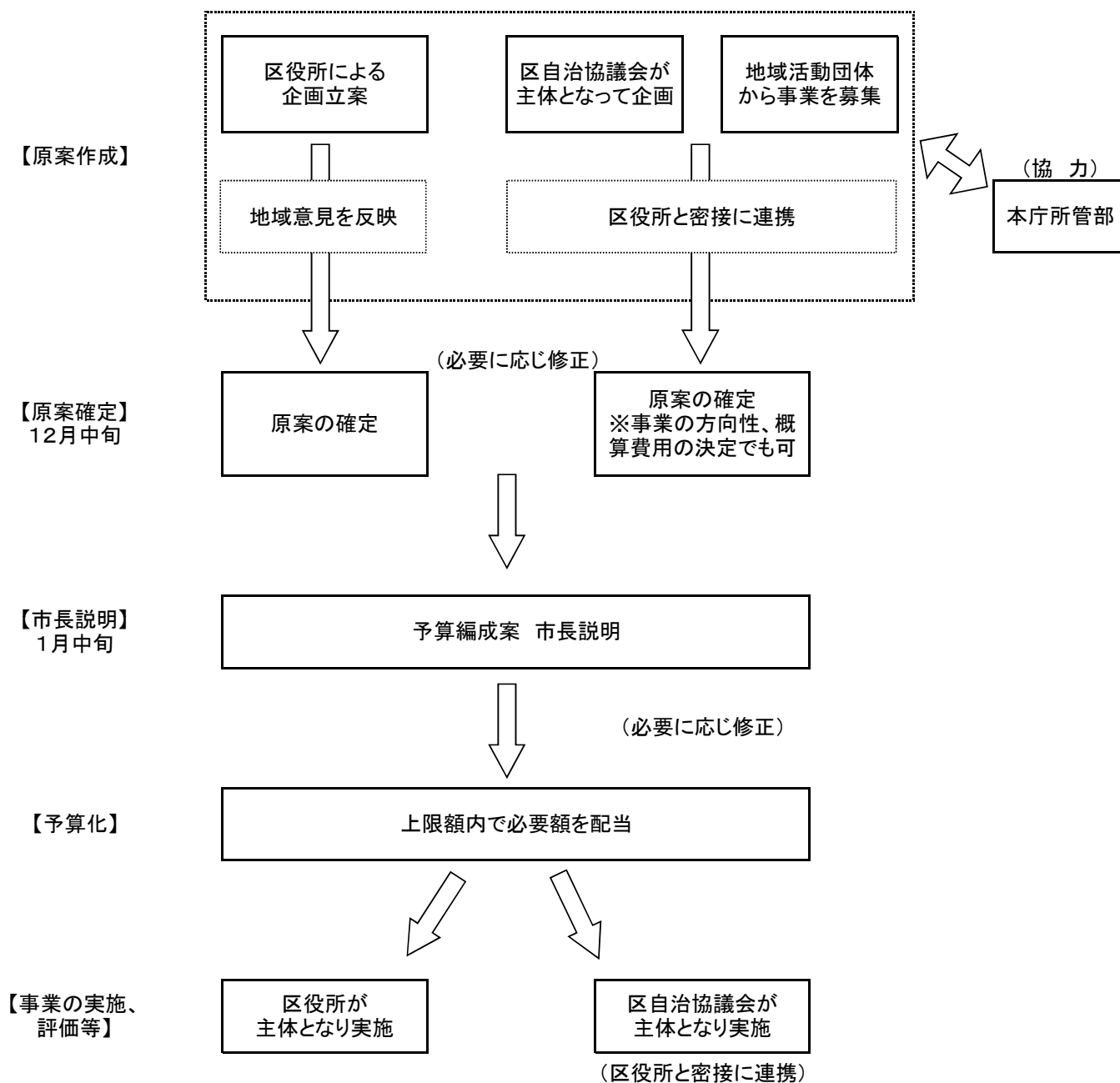
○ 基本的な枠組み

	区役所企画事業	区自治協議会提案事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> 区独自の課題解決に向けた取組 区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組 区の自然・風土を活かした取組 区民との協働による取組 区民との協働を目指した取組 	<ul style="list-style-type: none"> 区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要な新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業 <p>※予算編成段階までには、事業の方向性や概算費用を決めることとし、詳細な内訳は執行段階までに決めることも可とする。</p>
件数	<ul style="list-style-type: none"> 件数制限なし 区内を対象としたソフト事業 	同左
限度額	2,600万円 (2,000万円を基礎部分とし、各区の人口及び面積を勘案し限度額を上乗せ)	500万円
期間	原則3年以内 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)	原則1年
自治協議会	意見反映型	提案型
	区役所が事業を企画立案するにあたり地域意見を反映させる	<ul style="list-style-type: none"> 自治協は、事業の企画段階（提案書の作成）、実施段階（多様な実施主体のコーディネート等）、評価段階（実施事業の点検）、改善段階（提案の見直し）の各過程において、区役所関係課と密接に連携しながら主体的に取り組むこととする。 自治協は、実行委員会方式など地域活動団体（地域コミュニティ協議会、社会福祉協議会、NPO等）と連携した事業の実施について積極的に検討を行い、効果的な協働の推進を図ることとする。

特色ある区づくり予算の流れ

区役所企画事業

区自治協議会 提案事業



平成30年度 東区 特色ある区づくり予算 事業案策定スケジュール

◆ 区役所企画事業 スケジュール

時 期		事務局	東区自治協議会	各部門別部会
7月	20日	新年度事業提案・意見を募集	第4回協議会	
8月	23日 (締切)	委員から事業提案を受理		
	31日		第5回協議会 (委員提案報告)	
10月	上旬	区役所各課の企画に、委員からの提案や意見をふまえて事務局案を作成		事務局案(新規事業及び既存事業の継続・廃止)について検討
	中旬			
	26日	事務局案修正・調整	第7回協議会 (事務局案を審査・承認)	

※第7回協議会で修正意見多数の場合、第8回協議会で再度事務局案を審査

◆ 区自治協議会提案事業 スケジュール(案)

時 期		事務局	東区自治協議会	提案事業検討部会 (必要に応じ部会でも検討)
7月	20日	新年度事業提案を依頼	第4回協議会	
9月	13日 (締切)	委員から事業提案を受理		
	28日		第6回協議会 (委員提案報告)	
10月	上旬			検討部会
	中旬			(部会で状況報告)
	下旬			検討部会
	26日		第7回協議会 (検討概要報告)	
11月	上旬			検討部会
	中旬			(部会で状況報告)
	30日		第8回協議会 (提案事業の決定)	

※第8回協議会で提案事業が決定しない場合、第9回協議会に持ち越すことも可能
(提案事業検討部会は、会長、副会長、各部長及び副部長を含む若干名で組織し、内容に応じて各部会で出席者を選定)

平成30年度 特色ある区づくり予算 事業提案・意見募集

平成30年度「特色ある区づくり予算」の事業案作成にあたり、委員の皆様からご意見やアイデアをお寄せいただきたく、お願いいたします。

- ★提出締切： 区役所企画事業 … 平成29年8月23日(水)まで
自治協議会提案事業 … 平成29年9月13日(水)まで
- ★提出方法： FAX又はEメール(様式のデータが必要な場合はご連絡ください)
- ★備考： 確認のため、担当課からご連絡させていただく場合があります。

記載例

委員氏名	〇〇 〇〇
ご連絡先	025-123-4567

◆ご意見・ご提案の内容

事業区分 (いずれかに丸)	区役所企画事業 ・ 自治協提案事業
事業名	(仮称)東区ウェルカムフラワー事業
内容	(いつ, どこで, 誰が, 何を, どうする, など具体的に) ・地域のコミュニティ協議会や商店街等との協働により花文字または花絵の植栽をおこない、東区の新たな花の名所とする。 ・新潟空港の周辺など、新潟市内外の多くの方の目に触れる場所 ・実施予定人数: 100人程度 ・事業実施時期: 6月~8月
目的・趣旨	(期待される効果など) ・もてなしの風景, 魅力ある景観の形成 ・区民の花への愛着心, 美化意識の醸成
概算事業費	(算定困難の場合は省略可) 50万円程度 植栽用の花, 軍手, 移植ごて代として
その他参考事項	植栽後の管理は地元でおこなう

H29年度 区役所企画事業（概要）

北区 予算の概要	「住みたくなるまち 北区」の実現に向け、新産業の創出や稼げる農業の促進に取り組みます。また、北区の特長である自然やスポーツ活動を活かして区民のさらなる一体感の醸成や賑わいを創出するとともに、新たに、大切な郷土文化の伝承、福祉の充実を図るため地域での子育て支援や認知症の予防に取り組みます。
---------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と共生するまち	
	海岸林利活用の推進 (3,000千円)	北区海岸林保全計画に基づき新たに整備する海岸林について、地元住民による保全活動を支援し、また、住民と協働しながらこれまでできなかった森林空間の利活用を推進します。
	十二湯ブラッシュアップ支援 (800千円)	保全活動の人材育成や、絶滅危惧植物（アサザ・ガガブタ）の調査、観察施設の増設等を支援することにより、湯の魅力の充実を図ります。
	都市機能が充実したまち	
	北区の賑わい創出 (1,000千円)	北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、まちづくりに向けた広報資料を作成するほか、新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会等の活動を支援します。
	活力ある産業のまち	
	地域商業魅力創生プロジェクト 【新規】(2,000千円)	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店等において使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。
	キテ・ミテ・キタク魅力発信プロジェクト (3,000千円)	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。また、より効果的な魅力発信を行えるよう、区民が北区の魅力を共有し、一体感をもって取り組める基盤を創出します。
	「稼げる農業」の促進 (1,500千円)	担い手不足や主要農産物の生産量減少という課題を解決するため、農産物の高品質化や生産量拡大を可能にする栽培技術の検討により、「稼げる農業」を促進します。また、それらを活用した加工品開発を通じ、地域経済の活性化を推進します。
	学びあい、健康で、人にやさしいまち	
	公共施設の利用促進バス事業 【新規】(3,500千円)	夏休み期間中の子どもたちを中心に、北区内の公共施設等の利用促進を図るため無料バスを運行します。
	郷土芸能の伝承支援 【新規】(500千円)	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援します。
	大学生と地域の協働による人・地域・学校づくり支援 (1,600千円)	北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学、地域、行政が連携し、児童生徒の学習環境等のバックアップや将来を担う人材育成の支援を行うとともに、地域との協働に関する意識の向上や人づくりを支援します。
	北区総合スポーツ事業 (2,500千円)	さまざまな競技による総合スポーツ大会の開催と、併せて気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントも実施することで、区民の一体感を高めるとともに健康増進を図ります。
	地域子育ての支援 【新規】(2,600千円)	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。
認知症予防（もの忘れ検診）の推進 【新規】(2,000千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスにつなげるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元企業や地元大学なども含めた地域の皆様と連携・協働し、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の魅力づくりに取り組み、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	心地よく暮らしやすいまち	
	美しい東区環境づくり 【新規】(1,700千円)	区内一斉清掃や環境ポスターコンクールなどを通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。また、啓発看板を作成し不法投棄の防止に取り組みます。
	東区子ども・子育てサポート 【新規】(5,600千円)	親子の集う場や親同士の交流の場の提供、さまざまなニーズに対応した子育て支援講座の開催などを通じて、子育ての不安感や孤立感の解消を図るほか、子育て支援関係者の連携強化・スキルアップも図ります。
	(仮称)東区警察署新設記念 東区安心安全フォーラム 【新規】(1,000千円)	(仮称)東区警察署の新設を契機として、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、警察や地域関係団体と協働して「東区安心安全フォーラム」を開催します。
	わが家の防災力の向上 【拡充】(3,600千円)	地域の防災力向上のため、「防災出前講座」を開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでもらい、災害発生に備えるとともに、区民の更なる防災意識の醸成を目指します。
	高齢者見守り訪問 (2,500千円)	第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認するとともに、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。
	地域で取り組む健康長寿 (1,000千円)	区民の健康寿命延伸を目的に、正しい知識の普及啓発を図るとともに、コミュニティ協議会などの地域単位での運動体験講座を通して、仲間づくりや継続的な健康づくりを促進します。
	地域安全マップづくりへの支援 (200千円)	子ども自身が犯罪から身を守るための感覚を養うとともに、地域全体で防犯力を高めることを目的に、地域住民と小学生による「地域安全マップづくり」を支援します。
	魅力あふれるまち	
	産業観光の魅力発信 【新規】(1,200千円)	近年人気となっている通船川沿いの工場夜景を核として、区内の夜景スポットを巡るバスツアーを実施し、産業のまち東区を区内外にPRするとともに、東区の産業観光を推進します。
	東区歴史浪漫プロジェクト 【拡充】(5,200千円)	東区にあったとされる説が有力な「浄足柵」と平成26年度に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の普及啓発を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組みます。
	東区ものづくりプロジェクト (1,500千円)	区内企業と連携し、産業関連情報の発信や工場見学・ものづくり体験事業の実施により、東区の個性である「産業のまち」を活かしたまちづくりを進めます。
	東区まんなか文化プロジェクト (2,500千円)	東区市民劇団の演劇公演や、県立大学、区内の文化活動団体と連携した事業により、東区のまんなかである区役所庁舎から、文化を発信します。

中央区 予算の概要	「歴史と文化の薫りただよ、うるおいと賑わいのまち」を目指し、地域と連携・協働した取り組みを推進します。あわせて中央区役所の移転や小学校跡地の活用により、まちなかの賑わいづくりを推進します。
--------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力的で活力あふれる拠点のまち	
	自転車等駐車場のPR (1,660千円)	古町地区等における、歩行者の通行や緊急時の避難路確保等のため、路上駐輪に対する定期的な啓発活動として自転車等駐車場への誘導を行い、駐輪マナーの向上及び路上駐輪の削減を図ります。
	外国人向け魅力の発信 (2,200千円)	対外的な区の知名度向上に向け、伝統文化など中央区の魅力を外国人の方々からSNS等により発信してもらうために、新潟にちなんだユニークな顔出しパネル等を観光客の記念撮影用に設置するほか、外国人を対象にした伝統文化などの体験プログラムを実施します。
	中央区えんでこ(まち歩き)の開催 (2,000千円)	中央区の魅力・宝物への関心を深めてもらうとともに、市街地の活性化を図るため、中央区の見どころを巡る「まち歩き」を実施します。
	安心してすこやかに暮らせるまち	
	みんなでつながる子育てほっとサポート (4,860千円)	地域で安心して子育てができるよう、保健師・助産師などの専門職に相談でき、仲間づくりができる場の提供や子育て講座の開催、ホームページで子育て情報の発信を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を地域の関係機関と連携・協働して行います。
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 【新規】(1,000千円)	地域の子育て中のママ・パパ同士の交流を促進するとともに、地域住民との交流も図り、地域全体で子育てを支援する環境づくりを進めるため、赤ちゃん誕生お祝い会の開催を支援します。
	中央区地域コミュニティ協議会 活性化の推進 (1,800千円)	中央区内の地域コミュニティ協議会が、特色を活かしたまちづくりを行えるよう、研修会、視察研修、中央区地域活動ふれあいの集いを実施し、地域コミュニティ活動の活性化を図ります。
	防災人材育成・地域づくりへの支援 【新規】(2,500千円)	災害に強いまちづくりを促進するため、避難所運営に係る研修会等を開催し、防災資機材や保管庫の整備に対する助成を行います。あわせて、災害時要援護者を地域で助け合える体制づくりを進めます。
	水と緑が調和したやすらぎのあるまち	
	区民協働森づくりの推進 (3,480千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を周知し、防風対策を図るため、モデルエリアとした市営汐見台住宅跡地に続き、海浜植物園周辺にクロマツの植樹を行います。
	とやの物語<<NEW STORY>> (3,300千円)	鳥屋野湯の自然に触れ、未来を語り合うとともに、自然環境の大切さを啓発するイベントとして「とやの物語」を実施します。
	未来につなぐ歴史・文化のまち	
	発酵食産業のPR 【拡充】(3,000千円)	中央区の伝統産業である発酵食品の振興を図るため、発酵食品工場での体験プログラムの実施や中央区の料亭から講師を招き、発酵食品を使った料理教室を開催します。また、中央区にある発酵食品の醸造蔵や発酵食品を紹介する小冊子の作成・配布を行います。
	みなとまち文化の推進 (2,200千円)	古町の芸妓文化をはじめ、みなとまち新潟で育まれてきた文化を再認識してもらい、地域文化の活性化を図るため、古町芸妓の舞や唄の鑑賞と老舗料亭での食事をセットにした事業への支援や中央区の文化施設等を活用した伝統文化のPRを推進します。

江南区 予算の概要	少子高齢化に対応した区づくりを目指し、区の強みを活かす方策、子育て支援、伝統文化、地域防災力の向上などに重点を置いて、区民と協働で安心して暮らせるまちづくりを進めます。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち	
	江南区未来づくりプロジェクト (1,000千円)	区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活かすための方策について、区民等と共に検討し実践につなげていきます。
	誰もが移動しやすいまちづくり (公共交通) (800千円)	区内の多様な交通の利便性等について検討を行い、公共交通の利用促進を促すことで、過度な自動車依存からの転換を推進します。
	誰もが移動しやすいまちづくり (区めぐり自転車交流会) 【拡充】(1,400千円)	水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用促進に取り組み、健康づくりの推進や交流人口の拡大を図ります。
	人と人のつながりを大切にする安心安全なまち	
	初めての子育て支援事業 フォローアップ 【拡充】(1,400千円)	初めての子育て支援事業に参加しなかった母子に対し、保健師による個別訪問を行い、育児不安の軽減を図ることにより、育児等に係る問題の早期発見、重症化を予防します。
	パパの子育て・情報発信の支援 【新規】(1,200千円)	パパノートを作成し、父親の育児参加を促進します。また子育て世代に必要な効果的な情報の発信に取り組みます。
	江南区安心・安全な地域づくりの推進 (2,500千円)	区内の防災・防犯・交通安全の分野をさらに進めるため、地域と協働で「安心・安全な地域づくり」の推進に重点的に取り組みます。
	かけがえのない命を守ろう ～江南区自殺予防事業～ (700千円)	自殺の原因となるうつ病を早期に発見し、働く世代へ自殺予防の啓発を図ります。
	江南区ふれあい・ささえあい プランの推進 【拡充】(2,800千円)	地域包括ケアシステム構築に向け、高齢者の生活支援・在宅医療の推進等の取り組みを行います。また各種団体と協働して交流事業等を開催し、地域福祉の推進に努めます。
	ほっとスマイル！親子ふれあい応援 (1,200千円)	地域や家庭において、心と体のふれあいを実感できる親子遊びのイベント等を実施し、子どもたちが健やかに育つまちづくりを推進します。
	防災意識の高い地域づくりの推進 (1,000千円)	地域防災力の向上に向け、将来の地域防災の担い手を育成するジュニアレスキュー隊育成講習会や、合同防災訓練への支援を行います。
	創造的な産業を育む活力のあるまち 未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち	
	「歴史マップ」による地域文化・ 歴史の継承 【新規】(1,000千円)	地域の歴史や伝統・文化などを、次世代に継承するとともに、郷土愛を育み、地元で親しみや誇りを感じてもらうため、砂丘をテーマとしたマップを作成し、子どもたちのシビックプライド醸成のため、総合学習の時間などでの活用を進めます。
	亀田縞地域ブランド化の推進 【新規】(2,000千円)	地域資源である亀田縞の布デザインを含めた商品群の開発・製造・販売と人材の育成確保を担う組織と仕組みづくりに取り組みます。また、地域ブランド化を推進することで販路の拡大を支援し、地域産業の活性化を図ります。
	亀田三・九(サンキュー) マルシェ (1,500千円)	320年以上の歴史を持つ亀田のまちの原点「亀田三・九の市」を地域住民に愛され賑わう市とし、地域アイデンティティーの醸成と交流人口の拡大を目指します。
	梅の里産地活性化 【新規】(1,000千円)	藤五郎梅の地域ブランドとしての価値を高めるため、安定的な高品質化を実現する栽培技術の導入や生産体制の検討、新たな加工品開発や販売PRの展開を行い、産地の活性化を推進します。
	文化芸術の創造・発信 (4,500千円)	江南区文化会館の拠点性を活かし、市民と行政が協働・連携し、市民創造による事業を開催することにより、芸術・文化に対する関心を高めるとともに、芸術性の高い公演等を企画・提供し更なる文化の振興を図ります。

秋葉区 予算の概要	秋葉区の魅力をブランド構築し区内外へ情報発信するとともに、産学官・地域と連携した取り組みを進めることにより、まちなかの活性化や健康づくり、交流・定住人口の拡大を図ります。 また、障がい者の就労支援や高齢者の介護予防など福祉の充実を図るほか、災害時の情報伝達手段を多様化することで防災力の強化を図り、安心して暮らせるまちづくりを進めます。
--------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	歴史と個性を活かすまち	
	Akihaの宝 子ども発見・体感・体験サポート 【新規】(2,000千円)	秋葉区独自の宝(個性)を地域と連携しながら、区内小学校の子どもたちの発見・体感・体験の場として活用し、ふるさとへの愛着と誇りを育むことで、秋葉区の未来づくりを担う子どもたちを育成します。
	秋葉区ブランド発信 (700千円)	秋葉区の魅力をブランド化し、区内の情報を統一したイメージで発信することで、区民のまちづくりへの関心を高めるとともに、秋葉区に愛着、誇りを持ってもらうきっかけとします。
	満願寺稲架木並木を活用した観光交流 (1,000千円)	市の指定文化財であり秋葉区の観光資源である満願寺稲架木並木を活用し、田植え、稲刈り、はさ掛けをする貴重な農業体験の場を提供することで、交流人口を増やし、観光の推進を図ります。
	鉄道を活かしたまちづくりの推進 (2,560千円)	新津の地域資源である「鉄道」に関する施設や資料、人材などを活用した事業を通して、「鉄道のまち」のイメージ定着を図り、まちなかの活性化と交流人口の増加につなげていきます。
	楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	
	あきはステップファーム 【新規】(1,000千円)	大麦や農産物を栽培し、収穫や加工などの体験を障がい者、保育園児、学生が行うことで、農業体験を活用した子育てや障がい者に対する正しい理解と認識を育むとともに、障がい者の就労支援や、社会参加を進めます。
	障がい者わくわくワーク支援 【新規】(600千円)	秋葉区内の各施設で生産された授産品を販売する団体の育成と、障がい者の活動支援を行い、障がい者への理解促進と障がい者の販売活動とおとした社会参加・自立を目指します。
	「秋葉区 ひと・まち・みらい」 元気創出(660千円)	女性の視点から秋葉区のまちづくりを考え、新たな人財とアイデアを発掘すると共に、次のアクションにつながる複数のプロジェクトテーマを見出すことを目標とします。
	ロコモ予防で健康長寿 (1,200千円)	高齢者が自立した毎日を送れるよう、ロコモティブシンドロームを広く周知するとともに、その予防を目的とした運動の普及活動支援を行い、地域の支え合いと介護予防を推進します。
	うれしい!楽しい!子育て (3,850千円)	子育てサロンの開設など身近な子育て支援を充実させることで、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできる環境をつくります。
	すくすく子育て情報発信 (1,200千円)	子育てに必要なとしている情報を子育て世代から直接リサーチし、秋葉区の子育て情報誌の代わりにQRコードを印刷したカードを配布することで、子育て支援を行います。
	うるおいとやすらぎのあるまち	
	里山ビジターセンター発信力強化 【新規】(1,240千円)	里山の魅力発信強化および里山ビジターセンターの情報発信機能を強化するため、里山ビジターセンターにボランティアベースのガイドを配置します。
	優歩道きれいにしてみ隊 【新規】(2,500千円)	区民の地域活動が活発な新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園の遊歩道で、区民と協働で除草や案内板の設置など環境保全に取組み、健康づくりや学びの場としても活用できるよう魅力向上を図ります。
	花のまち・食のまち・育てるまち	
	R403フラワーロード協働整備 (1,420千円)	種まき・除草など区民との協働によるイベントを通じてR403号フラワーロードを季節の花で彩り、緑を大切にすることを育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外に広くアピールします。
	「花のまち」のPR (4,070千円)	主要な花木販売施設による共同企画の支援をはじめ、花を活かした各種事業に取り組み、区内外に「花のまち秋葉区」のイメージをアピールします。

南区 予算の概要	南区の基幹産業である農産物を活用し、地域の活性化を図るとともに、地域課題の解決に向けた取り組みや、伝統工芸の継承を支援します。また、引き続き防災対策や地域包括ケアシステムの推進に取り組むことにより、安心・安全なまちづくりを進めます。
-------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
	空き家対策プロジェクト【新規】(1,000千円)	空き家の適正な管理と、地域コミュニティ活性化のための空き家の利活用を促進し、市外からの移住による人口増加に向けた取り組みを行います。
	災害に強いまちづくり【拡充】(2,000千円)	自主防災組織の機能強化や地域防災の担い手育成の一環として、中学生防災教室・高校生防災ボランティア講座等の防災学習を実施し、災害時に自助・共助による安心安全なまちづくりを推進します。
	地域包括ケアシステムの推進【拡充】(2,700千円)	地域の実情に合わせた住民同士の助け合いの取り組みを広めるとともに、在宅医療の啓発などを行い、高齢者を地域で支える意識の醸成や体制づくりを行います。
	「地域で子育て」を応援(1,100千円)	子育て支援リーダーを活用し、子育て中の保護者が気軽に利用できる「子育て広場」や「地域情報のお届け訪問」などにより、親子の居場所確保や育児不安の軽減を図ります。
	障がい者自立促進の支援(1,500千円)	障がい者の農作業体験により、農業分野への就労を支援します。また、地元で収穫された野菜や果物を障がい者施設で加工・製品化し、販売する取り組みを推進します。
	園児アグリパーク体験事業(700千円)	区内の保育園、幼稚園の園児全員を対象に、アグリパークでの農作業体験を通して、食への関心を高め、幼児期の情操教育の充実を図ります。
	地域元気の種事業【拡充】(1,800千円)	地域課題の解決に向け平成28年度にコミュニティ協議会から公募・選定した3事業の実施を支援し、コミュニティ協議会の自主性と活動意欲の向上を図ります。
	未来創造教室(1,850千円)	中学校の実情に合わせた講座を実施することにより、郷土愛にあふれる豊かな心の育成と、将来の自分を描くきっかけづくりを提供します。
	農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち	
白根仏壇プロモーション【新規】(1,000千円)	伝統的工芸品「新潟・白根仏壇」の伝統工芸技術の継承と後継者育成を図るため、高い技術を活かした新たなものづくりとブランド化に向けた事業を実施します。	
南区ビジネスプランコンテスト(1,400千円)	新ビジネス・雇用の創出による地域全体の活性化を図るため、農業の6次・12次産業化をテーマとしたビジネスプランコンテストを開催します。また、平成28年度ビジネスプランコンテスト優秀プランの事業化を支援します。	
農商工連携がっちりプロジェクト(1,500千円)	南区らしさを広くPRできる新しい商品やサービスの開発・提供・販路の拡大を行うため、行政・農業団体・商工団体の連携による6次産業化の推進を図ります。	
果樹剪定枝バイオマス利用実験(1,500千円)	果樹剪定枝を木質バイオマス資源と捉え、収集から加工販売までの効果的なシステムの構築を図るとともに、剪定枝等を園地から回収することにより、果樹の病虫害発生を軽減を図ります。	
大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチェが実るまち		
大風合戦観戦クルーズ社会実験(1,000千円)	南区産の「食」の提供やボランティアガイドによる風合戦会場の案内など、観覧船を利用した「大風合戦観戦クルーズツアー」の社会実験を行い、交流人口の増加を図ります。	
大風合戦みらいプロジェクト(2,200千円)	苧麻の試験栽培と苧引き技術の取得により、風網の地元調達を目指します。また、まち歩きや風合戦のボランティアガイドを引き続き養成し、風合戦の魅力を発信して観戦者の満足度向上を図ります。	
来てきて笹川邸(1,750千円)	笹川邸の魅力を多くの方に知っていただくため、四季に合わせたイベント等を開催し、入館者の増加と地域の活性化を図ります。	

西区 予算の概要	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働と大学との連携を軸に、高齢者・子育て支援や防災、「西区産」農産物のPRや環境の保全、飛砂対策などに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	人と人がつながり、安心安全に暮らせるまち	
	西区の健康応援 【拡充】(2,100千円)	生活習慣病予防や介護予防など、健康寿命延伸のため、ウォーキングや体操教室など多種類の健康教室やイベントを実施し、区民がいつまでも元気で、より健康的な生活を推進できるよう支援を行います。
	あんしん・ふれあい・ささえあい 事業【拡充】(3,300千円)	「西区地域の茶の間交流会」を開催するとともに、孤立しがちな高齢者に専門職が予防的に継続訪問するなど、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう支援します。
	西区の子育てサポート (2,000千円)	子どもの各世代に対応した子育て支援講座を実施し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援します。また、子育て支援関係者の交流会を開催し、ネットワークの充実を図るなど西区の子育てをサポートします。
	西区安心安全の推進 【拡充】(6,000千円)	防災力の強化・充実のため、避難マップ作成など地域の自主的な取り組みを推進します。また、中学生を対象に交通安全教室を開催し、交通ルールの遵守について啓発するほか、防犯の啓発にも努めます。
	都市と農村が融合するまち	
	おいしい西区の魅力発信 【新規】(3,050千円)	西区産農産物の魅力を県内外へ発信するとともに、区内の農地や農村部を訪れる機会を提供することで、農産物の知名度向上と消費拡大をはじめ、首都圏と地方、都市部と農村部、生産者と消費者の交流を推進します。
	西区の野菜まるかじり教育連携 【新規】(1,650千円)	区内の小学校と連携して、児童を対象に地元食材や農業を学び体験する多様な機会を提供することで、子供たちへの食育と地場農産物の消費拡大を推進します。
	特産農産物のコーディネート (2,000千円)	食と花の銘産品「くろさき茶豆」とスイーツ等の加工品を活用して商店街活性化を目指します。また、新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の生産・消費拡大、加工品の開発支援などを農商工連携により推進します。
	だれもが学び合える学術と文化のまち	
	探検、発見！！西区子ども特派員 【新規】(300千円)	西区の概要や特徴などを知ってもらうため、「佐潟」「川の立体交差」などいくつかテーマを設定し、班に分かれて現地取材(見学)し、取材を基に壁新聞等を作成し、区役所などに展示します。
	西区スポーツ応援プロジェクト (1,200千円)	区民の継続したスポーツ・運動を推進、サポートし、一人でも多くの人からスポーツ・運動の楽しさや喜びを感じてもらうとともに、事業を通じ区民の交流の場を創出します。
	豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち	
	育て！エコな子、西区っ子 (1,200千円)	小・中学生が環境について学び、考え、行動する機会を充実させ、未来を担う子どもたちの環境保全やきれいなまちづくりへの関心と意識を育みます。
	きれいな西区づくり (1,000千円)	ごみのない、きれいな西区づくりを推進するため、コミ協や関係団体と連携して、西川・新川の清掃、海岸のごみ拾いなどをはじめ西区全域の環境美化活動に取り組みます。
	いきいき保安林づくり (400千円)	海岸保安林を保全し、環境整備を進め、近隣住民の生活を守るとともに、市民の憩いの場として活用するため、ボランティア団体の育成・強化を図ります。
	歩いて見つける！西区の宝 おもてなし 【新規】(1,700千円)	西区内の観光資源を中心とした観光コースに加え、新たに佐潟周辺の砂丘地の地形や自然景観などをコースとすることで魅力アップを進め、交流人口の拡大を図ります。
	地域と区役所が共に歩むまち	
出動！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編) 【新規】(600千円)	次代を担う子どもたちが、地域をよりよく知り、関心を高めることを目的に、ワークショップを開催します。また、家族等と話し合う機会を設け、幅広い世代の住民に地域に関する関心を持ってもらう契機とします。	
西区PR大使 (500千円)	西区出身の著名人や西区にゆかりのある方を「西区PR大使」に任命し、区の事業への参加やイベントを開催することにより西区の魅力発信・区の一体感の醸成・区のPRを図ります。	

西蒲区 予算の概要	西蒲区の豊かな農産物や自然環境、多様な歴史・文化などを活用し、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。また、健康づくりや子育ての支援、防災力の向上など、区民との協働により安心・安全で住みよいまちづくりを推進します。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち	
	実ノベーション 【拡充】(1,300千円)	市場流通の基準に満たない果樹を活用した加工品の開発や流通販売先といったビジネスモデルを検討し、果樹農家の6次産業化を推進することで農業経営の安定化を図ります。
	観光とレクリエーションのまち	
	湯ったりめぐる北国街道の四季 (4,000千円)	北国街道に関わる地元ガイドを中心に、関係団体等と協働で北国街道沿線の観光ルートや観光拠点を形成し、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。
	きらり発見 西蒲区の魅力映像化 (3,800千円)	西蒲区の観光資源や農業を中心とした産業などを素材としたPR動画を作成し、インターネット配信や様々な媒体を活用して首都圏を中心に全国へ区の魅力を発信し、交流人口の拡大を目指します。
	わらアートまつり10周年記念 【新規】(2,300千円)	わらアートまつりの10周年を記念し、メモリアル作品の制作や記念誌発行による魅力発信などを行い、区制移行と共に育った西蒲区らしいイベントとして広め、交流人口の拡大と区民の一体感の醸成を図ります。
	スポ柳都にしかんの実践 (2,800千円)	スポ柳都にいがたプランに掲げる基本目標「健康スポーツ」「競技スポーツ」「みるスポーツ」「支えるスポーツ」の実現を目指し、ウォーキング推進のための環境整備やスポーツ教室の開催支援などを行います。
	にしかん健康プロジェクト ～健康寿命を延ばそう～ (2,700千円)	インターネットを介して野菜レシピ・健康体操の普及を図るなど、健康寿命の延伸を目指し、西蒲区民が自らの健康意識を向上させ、改善に向けて行動できる地域づくりを行います。
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち	
	未来に残そうきれいなふるさと ～西蒲区エコ&グリーンキャンペーン～ (1,000千円)	西蒲区の豊かな自然環境や観光資源を未来の子どもたちに残すため、キャンペーンを行い、環境美化や環境保全の意識向上を図ります。
	地域の防災力向上支援 (2,100千円)	防災訓練費用の助成や中学生防災キャンプ(中学生体験型防災学習)の開催などにより、自主防災組織の結成率および地域防災力の向上を図ります。
	高齢者等見守りキーホルダー (800千円)	高齢者等が徘徊や迷子になった際の早期発見・保護に役立つキーホルダーを配布し、地域全体で高齢者等の安全確保に取り組みます。
	楽しい子育て支援 【新規】(2,400千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、乳幼児とのふれあいや音楽療法を通じて、子どものすこやかな育ちを支援します。
	西蒲Theミッション ～僕らが描く未来予想図Ⅱ～ 【新規】(800千円)	未来を担う子どもたちに、西蒲区の自然・観光地・歴史文化等に触れることで地域の魅力を再発見してもらい、郷土愛を育みます。また、魅力の活かし方などについて考え、区づくり参加のきっかけとします。

H29年度 区自治協議会提案事業（概要）

複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取組のもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北	松浜海岸の環境整備と地域活性化 (3,000千円)	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止やひょうたん池の埋没防止のため、地域住民と協働で、啓発イベントの実施、アキグミの植栽、池周囲の防砂ネットによる保護に取り組み、暮らしやすい環境づくりを進めていきます。
	北区の潟の魅力発信 (800千円)	福島潟のラムサール条約登録に向けて区民の理解を深めるとともに、水辺環境の保全と活用を図ります。
	「命」の教育 (500千円)	「命」の大切さをテーマとしたシンポジウム・勉強会を開催し、子どもたちが良好で安心できる人間関係、心の安定、気持ちの余裕、自分を大切にするばかりでなく他人を思いやることができるような環境をつくります。
	羽越水害復興50年記念事業 (700千円)	県の羽越水害復興記念事業に関連し、防災対策の必要性を周知するとともに、小・中学生の防災学習を通じて次世代へ「羽越水害」の教訓を伝承します。
	(計 5,000千円)	
東区	東区まちづくりプロジェクト (5,000千円)	より良いまちづくりの実現に向けて、東区の魅力を発信するとともに地域課題の解決に向けた下記の5事業に取り組みます。 ①地域防災体制支援 ②温かな東区共生社会創出 ③東区産業史発掘 ④東区の公共交通の研究 ⑤東区まちづくり研究会
	(計 5,000千円)	
中央	未来に備えた地域のにぎわい創出の推進 (1,500千円)	「中心市街地活性化フォーラム」や「賑わい創出・活性化フォーラム」などこれまでの提案事業で出された様々な提案を踏まえ、事業化をめざして関係者との勉強会や先進事例を調査する等、その可能性について協議、検討を進めます。
	誰もが住みやすく地域で楽しく暮らせるまちづくり調査・研究 (1,700千円)	誰もが住みやすい地域づくりをめざして、地域での支え合いの取組みを進めるため、実態把握や先進地の調査等、様々な課題を検証しながら調査・研究を行います。
	新潟開港150周年に向けた区民意識の啓発 (1,800千円)	開港5港の一つとして開かれ、歴史ある国際貿易港として発展してきた新潟港が平成31年（2019年）に開港150周年を迎えることから、その節目をお祝いし、子どもたちを中心に新潟の歴史、そして未来に目を向け、考えられるよう意識醸成を図ります。
	(計 5,000千円)	
江南	まちづくりサポートプロジェクト (1,050千円)	今後の区のまちづくりに向けて、勉強会や先進地の視察等を行います。併せて、区内で実施するイベント等に自治協議会として関わりを強化する検討を行います。
	子ども達の声を活かす地域“未来”プロジェクト (800千円)	これまで小学校単位で開催してきた「子ども会議プロジェクト」で出された、子どもの声を活かす方策を検討し、地域との協働を視野に事業化します。
	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (950千円)	地域防災力強化・自主防災組織結成率向上を目指し、自治会長等の勉強会・情報交換会などを開催するなど、災害時に地域が主体的に行動できる体制づくりを支援します。
	江南区誕生10周年記念事業 (2,200千円)	江南区誕生10周年を契機に、区民のさらなる一体感醸成につなげるため記念事業を行います。
	(計 5,000千円)	

秋葉	課題解決きらめきサポートプロジェクトと「あきはくはつものがたり」による情報発信(1,690千円)	地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取り組みが深化するようなサポートプロジェクトを行います。また、情報発信サイト「あきはくはつものがたり」の積極的な活用をします。
	賢く生きる幸齢者のための取り組み(1,000千円)	高齢者が、安心して健康で幸せに生活できるように自分で自身を守ることを学んでもらいます。そして、実践してもらい、楽しい人生を送ってもらいます。
	Akiha子ども区民大学(1,326千円)	継続した遊び等の体験を通じて、次世代を担う子どもたちの興味関心をさらに高めるとともに、主体的な子どもに育てます。もって、秋葉区の人材育成につなげます。
	コミュニティFMを活用した自治協議会のPR(984千円)	コミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自らも番組制作に携わり、広報活動を行います。
	(計 5,000千円)	
南	南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発(1,500千円)	南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成やイベント会場でのPR等を行います。また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」(2,000千円)	家族の繋がりを大切にし、温かい家庭を育むことを目的とした「家族ふれ愛月間」の更なる定着及び拡充を図るため、映画の上映会や絵画・川柳展を開催します。
	南区の魅力発信(1,500千円)	南区の様々な魅力を市内外に発信します。
	(計 5,000千円)	
西	防犯と防災に関する講演会(700千円)	区民の安心・安全な暮らしに寄与するよう、地域の防犯・防災力の向上に繋がるような講演会を開催します。
	幸齢いきいき講演会(800千円)	少子高齢化の進展が地域においても大きな課題となる中、健康寿命の延伸や、高齢者の生きがいづくりを促進し、活力あるまちづくりに繋がるような講演会を開催します。
	スポーツ鬼ごっこ普及啓発(250千円)	講演会や体験会といったこれまでの取り組みを土台に、スポーツ鬼ごっこの普及に向けて、各地域において自発的な活動が促進されるよう、地域別対抗戦と地域イベントの企画運営スキルの向上を目的とした研修会を実施します。
	西区の特産物・観光地カレンダー作成(1,100千円)	西区の特産物・観光地などの写真等を用いたカレンダーを作成し、区の特産物や観光地を紹介することにより、特産物の消費や交流人口の拡大を図ります。
	商店街等活性化に向けての研究・実践(350千円)	内野地域を対象として、前年度大学と取り組んだ研究結果を中心に、学生や地域と協働して実践・研究を進めていくことで、商店街等の活性化を図ります。
	第5回西区アートフェスティバル(1,800千円)	「音楽・芸能」を対象とした区内団体の発表の場、また「アート作品」の展示の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。区民とプロによる表現を通して、学術・文化豊かな西区のパワーを発信し、地域の宝を共有します。
	(計 5,000千円)	
西蒲	西蒲区の「豊かな自然」PR(900千円)	地域団体等が自然の中で実施するイベントと連携し、西蒲区の「豊かな自然」の魅力を区内外に発信します。
	西蒲区人口減少対策(2,600千円)	人口減少対策の一環として結婚促進を図るため、結婚を希望する男女の出会いを創出するイベントやカップルの追跡調査などを実施するほか、人口減の原因調査を行い、課題解決につなげます。
	西蒲区の再発見(1,000千円)	西蒲区のまちの魅力を再発見し、発信していくことで人を呼び込み、西蒲区への集客・まちなかのにぎわい創出を図ります。
	地域団体から事業募集(500千円)	区内の各コミュニティ協議会、自治会、NPOなど各種地域活動団体から、地域課題解決に向けた事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
	(計 5,000千円)	
	(8区合計 40,000千円)	

平成23年～28年度 東区自治協議会提案事業概要一覧

平成23年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区の魅力を紹介する冊子の作成	600	「東区の魅力発見、掘り起こし」をテーマとして東区の魅力を紹介。加えて部会別の特集ページを設けます。平成23年は、冊子の内容を検討します。
コミュニティの活性化	400	先進地視察の実施(福岡市博多区)します。
合 計	1,000	

平成24年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区の魅力を紹介する冊子の作成、配布	2,300	区自治協議会委員が委員が中心となって冊子を作成します。 区の歴史や魅力を再認識してもらい、東区に対する誇りや愛着、さらには区民の一体感の醸成へとつなげます。区内全戸配布します。 A4サイズ 全28ページ 60,000部印刷
(仮)「東区魅力・発見フォーラム」の開催	400	「東区の魅力を紹介する冊子」の完成に合わせて、区民参加のフォーラムを開催します。(基調講演、東区の魅力について委員による発表、参加者との意見交換等々)
東区の課題把握に向けた調査研究	300	東区の新たな課題・問題を把握するため、調査研究を行います。
合 計	3,000	

平成25年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
災害時の避難・誘導対策推進事業	1,600	自治協議会委員等による検討委員会で災害時の地域課題の把握、解決に努め、区役所が取り組む防災事業の推進を支援します。
子どもを育む地域の名人事業 未来を創ろう “大人はみんな「未来」の親”	100	地域教育コーディネーターを中心に学校と地域が連携して地域の人材(名人)を発掘します。小学校単位で地域の名人と子ども立ちへの人間教育につなげます。
自治協議会による区バス社会実験事業	3,300	区バス松崎ルートの特便性を高め、利用者の増加につなげるため、同路線を増便運行する社会実験を実施します。
合 計	5,000	

平成26年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
地域が行う総合防災体制の確立支援事業	3,900	近隣の避難所や海拔などを掲載した「災害時ひなん誘導看板」を区内に設置します。ミニワークショップを通じて、地域ごとの防災のあり方、誘導看板の設置箇所等を検証し、地域の防災意識の向上を図ります。
東区を紹介するデジタル紙芝居の制作事業	600	デジタル紙芝居を作成しホームページで公開するなど、東区の魅力を広く周知します。
東区の地域産業発見事業	500	東区内の事業所が実施している地域貢献活動等の情報を冊子にまとめ、学校等へ配布することにより、地域産業への関心を深め、地域の誇りづくりを進めます。
合 計	5,000	

平成27年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区まちづくり実践塾	5,000	東区の協働によるまちづくりを進めるため、講座や先進地視察を実施します。また、学んだ知識を活かしながら東区の活性化に繋げるため、普及啓発事業も併せて実施します。 (1) 協働に関する講座の開催 (2) 先進地視察の実施 (3) 普及啓発事業 ① 地域防災普及支援事業 ② 東区の魅力探訪事業 ③ 東区の地域産業紹介事業
合 計	5,000	

平成28年度		
テーマ・事業名	予算	事業概要
東区まちづくり実践塾(活動編)	5,000	平成27年度提案事業「東区まちづくり実践塾」で学んだことを踏まえ、より良いまちづくりの実現に向けて、地域課題の解決や魅力の向上に向けた下記の4事業に取り組みます。 ① 地域防災推進事業 ② 東区まちの魅力発見事業 ③ 東区の公共交通に関する実態調査 ④ 東区まちづくり研究会
合 計	5,000	